



校長だより 第 17 号

すてきな島



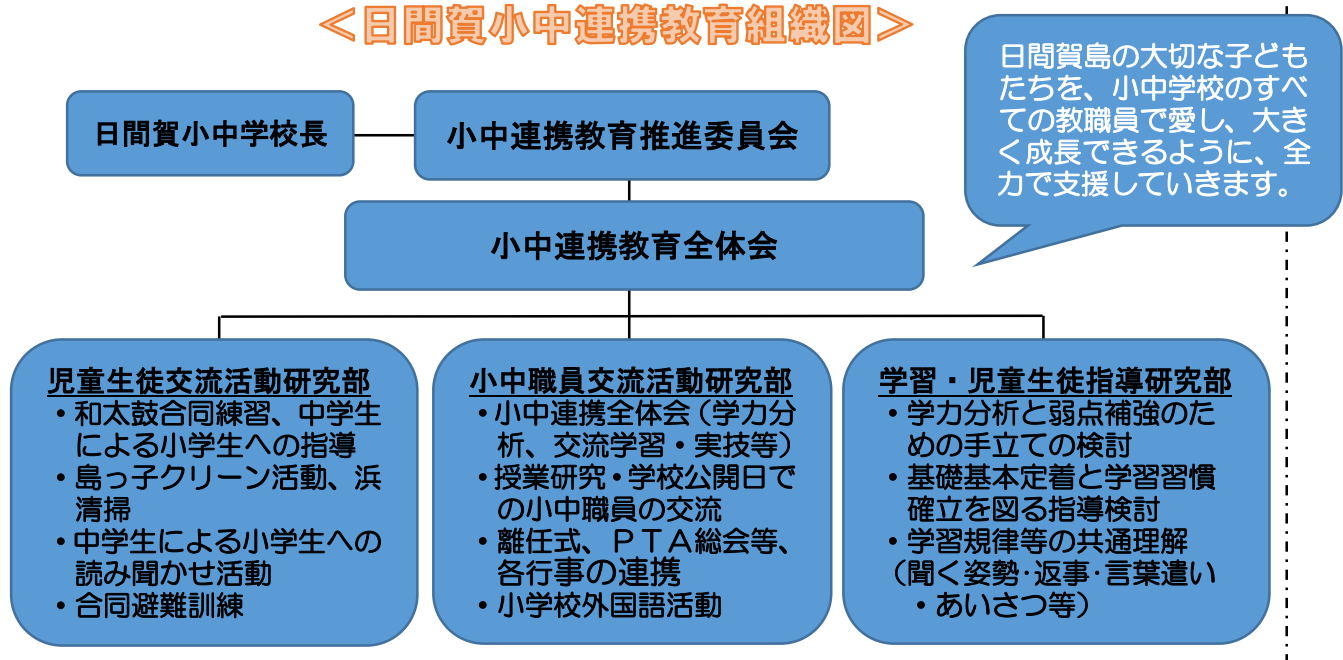
H27.5.22 日間賀中学校長 井本 仁

「あいさつは先に」
「返事は大きく」
「気づき、考え、行動する」

日間賀小学校との連携教育を行っています。

本校は、日間賀小学校と連携しながら、さまざまな活動を行っています。「ふるさとで心豊かに学び新しい時代を創る島っ子の育成」のテーマのもと、小中9年間を見通して支援をしていきたいと考えています。小学校で愛され、大事に育てられてきた子どもたちを、中学校で大きく花を開かせることができるように、精一杯がんばっていきたいと思います。

<日間賀小中連携教育組織図>



第1回日間賀小中連携教育全体会

5月18日、第1回の小中連携教育全体会を開催しました。初めに、本年度の連携教育のねらいや手立ての確認、また、それぞれの学校での研究についての共通理解を図りました。その後、3つの部会に分かれて、活発に意見交換を行いました。今年も、小中の先生ができるだけ顔を合わせる機会を多く作りながら、子どもたちのよりよい成長のために考えていきたいと思ひます。



5月14日(木)小中合同避難訓練

日間賀小中学校で、合同の避難訓練を実施しました。今回の避難訓練では、中学生で、小学生に兄弟がいる場合は、小学校に移動し、弟や妹を連れて下校をしました。今後も、緊急時に備えて、いろいろなケースを想定しながら、訓練を実施していきたいと思います。



朝会(5月18日)より

生徒発表 5月のテーマ：「日頃のできごとについて」

加藤寛規さん(2年)

- ・2年生では、3年生に向けて、勉強が大切になってくるので、授業で勉強するだけでなく、家でも、復習を毎日することを心がけていきたい。
- ・部活動では、疲れても最後まであきらめずに、努力していきたい。いつも、どうやったらうまくできるかということをよく考えながら、練習をしていきたい。

鈴木百葉さん(1年)

- ・中学校では、小学校よりも何倍も宿題が増えたので、日々、家庭学習に取り組む習慣をつけて、宿題は確実に提出していきたい。
- ・中学校では、中間テストや期末テストで順位が出てしまうので、1年生が終わった時に、悔いが残らないように、毎日、自分なりに一生懸命がんばっていきたい。

校長の話

この日の朝会では、こんな話をしました！

① 相手を感動させることのできる人

先週行われた校歌コンクールについて、私は出張で残念ながら本番を見ることができませんでしたが、どの学年もすばらしい発表ができたようですね。先日、校歌コンクールをご覧になった保護者の方とお話をする機会がありました。その保護者の方は、生徒たちのすばらしい歌声に感動をしていました。合唱でも、スポーツでも何でもそうですが、一生懸命がんばる姿というのは、見ている人を感動させることができます。日間賀中学校の生徒たちは、いつも一所懸命で、人を感動させることのできるすばらしい人たちです。

② 礼儀、マナーについて

私は、土日に、ソフトテニスの小学生の指導をしているのですが、昨日、小学生の全国大会・東海大会出場者による強化練習会に参加したときの話です。練習中に転がってきたボールがありそれを大人の人が拾ってくれたのですが、全くお礼も何も言わないという子がいました。これを見て、とても残念に思いました。いくら上手くても、強くても、あいさつや礼儀などがしっかりできていなければ、全然ダメです。その点、この日間賀中学校の生徒たちは、いつも、すぐに、「ありがとうございます！」という大きな声を出すことができます。これからも、礼儀やマナーについては、常に心がけてほしいと思います。